

コース番号 3M192

超音波探傷技術による欠陥評価 ＜応用編＞

～超音波探傷の基本操作と欠陥検出技能を体得～

本コースは、機械・精密測定や機械検査の現場力強化を目的に、超音波探傷技術の実習を中心に構成されています。実際に起こりうる検査・評価の課題を把握し、その解決手法を学びながら、繰り返しの演習で探傷技術と評価スキルをさらに高めます。

開催日時	1月18日(月)～20日(水) [3日間] 各日 9:00～17:00		
定員	6名	受講料	34,000円
	開催場所	四国職業能力開発大学校	
カリキュラム	<p>1. コース概要及び留意事項 (1)コースの目的 (2)専門的能力の現状確認 (3)安全上の留意事項</p> <p>2. 超音波探傷試験理論 (1)超音波の種類、音速・波長・周波数 (2)超音波試験の反射と通過、モード変換 (3)探傷装置の性能と点検</p> <p>3. 垂直探傷 (1)測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整 (2)欠陥の分類と指示長さの測定 (3)DGS線図 (4)探傷時、注意すべき現象(積算効果・遅れエコー・円柱面エコー)</p> <p>4. 斜角探傷 (1)超音波探傷試験手順の要点 (2)測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整 (3)欠陥の種類による探触子・探傷法の選定 (4)きずの大きさ・長さ測定の要点 (5)妨害エコーの判断方法</p>		<p>5. 超音波厚さ測定 (1)平面測定物の厚さ測定 (2)腐食部の厚さ測定</p> <p>6. 欠陥の評価 (1)欠陥長さの評価 (2)キズ高さの測定(TOFD法、端部エコー法) (3)欠陥の定量的評価 (4)欠陥の合否判定</p> <p>7. 規格 (1)超音波探傷関連規格</p> <p>8. まとめ</p>
持参品	筆記用具、関数電卓、テキスト(各自で用意)		



【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail:shikoku-college03@jeed.go.jp